

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和4年10月7日(2022.10.7)

【公開番号】特開2020-191951(P2020-191951A)

【公開日】令和2年12月3日(2020.12.3)

【年通号数】公開・登録公報2020-049

【出願番号】特願2019-97810(P2019-97810)

【国際特許分類】

A 63 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 63 F 7/02 326 Z

【手続補正書】

【提出日】令和4年9月29日(2022.9.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技盤に設けられ、遊技の進行を制御する遊技制御手段を備える遊技機であって、

前記遊技制御手段は、

前記遊技の進行を制御するためのプログラムを実行する演算手段と、

前記演算手段により実行される前記プログラムを記憶可能な記憶領域を有する記憶手段と、

を備え、

前記演算手段は、前記プログラムに含まれる所定の動作を行う各種命令と、当該命令を実行するために必要なデータにもとづいて前記遊技の進行を制御可能とし、

前記各種命令は、前記プログラムによって定義された処理のうち特定処理を呼び出すための特定処理呼出命令と、前記プログラムによって定義された処理のうち特別処理を呼び出すための特別処理呼出命令と、割込みを禁止状態に設定するための割込み禁止命令と、割込み禁止状態を解除するための割込み許可命令と、

を含み、

前記演算手段は、

前記特別処理呼出命令により前記特別処理を呼び出す際に、割込み許可状態である場合には、前記割込み禁止命令を実行することなく前記割込み禁止状態に設定して当該特別処理の実行を開始し、当該特別処理の終了時に前記割込み許可命令を実行することなく割込み許可状態に設定して前記特別処理呼出命令を実行した次の命令の処理へ復帰可能とし、

前記特別処理呼出命令により前記特別処理を呼び出す際に、割込み禁止状態である場合には、前記割込み禁止命令を実行することなく前記割込み禁止状態を維持して当該特別処理の実行を開始し、当該特別処理の終了時に前記割込み禁止命令を実行することなく割込み禁止状態を維持したまま、前記特別処理呼出命令を実行した次の命令の処理へ復帰可能とする

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

40

50

【補正の内容】

【0006】

上記した目的を達成するために、本発明においては、

遊技盤に設けられ、遊技の進行を制御する遊技制御手段を備える遊技機であつて、

前記遊技制御手段は、

前記遊技の進行を制御するためのプログラムを実行する演算手段と、

前記演算手段により実行される前記プログラムを記憶可能な記憶領域を有する記憶手段と、

を備え、

前記演算手段は、前記プログラムに含まれる所定の動作を行う各種命令と、当該命令を実行するために必要なデータにもとづいて前記遊技の進行を制御可能とし、

前記各種命令は、前記プログラムによって定義された処理のうち特定処理を呼び出すための特定処理呼出命令と、前記プログラムによって定義された処理のうち特別処理を呼び出すための特別処理呼出命令と、割込みを禁止状態に設定するための割込み禁止命令と、割込み禁止状態を解除するための割込み許可命令と、

を含み、

前記演算手段は、

前記特別処理呼出命令により前記特別処理を呼び出す際に、割込み許可状態である場合には、前記割込み禁止命令を実行することなく前記割込み禁止状態に設定して当該特別処理の実行を開始し、当該特別処理の終了時に前記割込み許可命令を実行することなく割込み許可状態に設定して前記特別処理呼出命令を実行した次の命令の処理へ復帰可能とし、

前記特別処理呼出命令により前記特別処理を呼び出す際に、割込み禁止状態である場合には、前記割込み禁止命令を実行することなく前記割込み禁止状態を維持して当該特別処理の実行を開始し、当該特別処理の終了時に前記割込み禁止命令を実行することなく割込み禁止状態を維持したまま、前記特別処理呼出命令を実行した次の命令の処理へ復帰可能とする

ことを特徴とする遊技機。

10

20

30

40

50